



『豆腐小僧双六道中ふりだし』
作：京極夏彦
発行：講談社

〈あらすじ〉
お盆に載せた豆腐を手に、立ち尽くす妖怪『豆腐小僧』。もしも豆腐を手放したら、ただの小僧になるのか。それとも消えてしまうのか…。自らの存在理由を求め、豆腐を落とさないよう気遣いながらの珍道中が始まる。

今回紹介した本は、町公民館内の図書室に置いてあります。リクエストにもお応えしますので、お気軽にご利用ください。
■多古町公民館図書室
☎79-3406
開館時間：午前8時30分～午後5時
3月の休館日：20日(金)

小・中学生のお子さんと一緒に楽しく読める、妖怪時代小説を紹介します。デビュー作を読んで以来京極夏彦ファンで、新刊が出ると必ず読んでいます。多くの作品が分厚く、敬遠される人もいますが、この本は文体も軽く、気楽に読めるので、京極作品の取り掛かりにしてほしいと思います。物語の舞台は江戸時代。主人公の豆腐小僧は怖くもなければ力もない、豆腐を持つて立っているだけの妖怪。ある日、自己の存在理由に不安を抱き、自分探しの旅へ。男女の色恋に赤面し、自分以外の妖怪に懐きながら旅を続けます。小僧を駆り立てるのは「消えない」という強い想い。人間が思い



本植人：木川重明さん(小島)

大事に扱ってほしいと思います。浮かべなければ、消えてしまう悲しき妖怪の運命…。小僧が自我に目覚めていく過程を軸に、妖怪とは何かを順序立ててコミカルに解いていきます。小僧のとぼけた味わいと、講談調の語り口が楽しく、読み終えるとすっきりとした爽快感が心に残ります。子どものころから、テレビより本が好きでした。行間を読む楽しさが、本の良いところ。今も日中や夜など、暇を見つけては読んでいます。蔵書が増えてしまったので、最近図書室を利用する機会が増えました。ただ残念に思うのは、時々本が汚れていること。みんなの大切な本なのですから、



『豆腐小僧双六道中ふりだし』 私の一冊

追跡レポート! ———— この職業・この人たちの24時間



パッケージの可能性を拓く デンカポリマー(株)の一日

紹介者：早川利機さん

平成4年から稼働を始めた香取工場は、発泡スチロール食品容器の加工から梱包までを、一貫ラインで行っています。従業員は105名で、製造ラインにより24時間制3交代や2交代で勤務しています。月間の生産数は約1億枚、アイテムは千種類にも上ります。原則第4週以外は土日休みで、年間稼働日数は256日です。

発泡スチロール食品容器は軽く丈夫で、耐水性や加工性にも優れています。当社はその特性を生かした多層・複合シートを開発し、商品価値の向上に努めてきました。工程は、ポリスチレンと発泡剤を押し発泡させた円筒状のシートを、真空成型機で熱を加えて軟らかくし、成型

機内に取り付けた金型で真空吸引しながら成型。その後、トリミング機で打ち抜き、最終検査は人間の目で行います。食品容器のため、全工程を通じて衛生面には細心の注意が払われます。



完成した製品は2万㎡の倉庫へと移され、出荷を待ちます。関東配送センターが敷地内にあり、物流がリアルタイムで生産に連動。独自の受注・配送オンラインシステムを導入し、効率的に在庫と入出庫を管理しています。

これからの企業にとって環境保全は不可欠なテーマ。製品の軽量化はもちろん、発泡スチロール容器から作られる再生ペレットをリサイクル製品に再利用するなど、積極的に取り組んでいます。これからも安心・安全を追求し、パッケージの可能性を見詰め、時代のニーズに応えていきたいと思っています。



取材協力：多古工業団地連絡協議会デンカポリマー(株)

会社などを退職された方

「年金証書」が届きましたら手続きをお忘れなく!!

会社などを退職した65歳未満の方とその家族(被扶養者)は、国民健康保険の『退職者医療制度』によって診療を受けることになります。

この制度では医療費の一部が、退職するまで加入していた被用者保険(社会保険・共済組合等)からの交付金により賄われるため、手続きをしないしていると国民健康保険が負担すべき医療費が増大してしまい、国民健康保険税の増額につながります。

厚生年金や共済年金などの「年金証書」が届きましたら、14日以内に住民課国保年金係で手続きをお願いします。

退職者医療制度の対象者(次の要件をすべて満たす方)

【退職者本人】

- ①国民健康保険に加入している65歳未満の方
- ②厚生年金や共済年金などの受給資格がある方で、加入期間が20年以上、または40歳以降の加入期間が10年以上の方

【退職者の家族(被扶養者)】

- ①退職者本人と同じ世帯の方で、国民健康保険に加入している65歳未満の方
- ②主として退職者本人の収入によって生計を維持している配偶者および3親等内の親族
- ③年間の収入が130万円未満の方
(60歳以上および身体障害者の場合は180万円未満の方)

手続きの際に必要なもの

- 年金証書、印鑑、保険証(国民健康保険被保険者証)

お問い合わせ・手続き先 ●住民課国保年金係 ☎76-5405

2月1日着任

多古中央病院
内科医師



うつのみや たかのり
宇都宮 隆法 医師(33歳)
鹿児島県出身・鹿児島大学卒

【趣味】

家庭菜園・釣り

【多古町の印象】

緑豊かな自然に恵まれた町。
広大な水田と栗山川が印象的。

【抱負】

「高齢化社会に対応した地域医療を提供したいと思います。地域のボランティア活動や、お祭りなどにも参加したいと考えていますので、どうぞよろしくをお願いします」

クッキング

レシピ57



タイム

「大和芋をきんとんにデザート感覚で召し上がれ!!」

大和芋とリンゴのきんとん



■材料 2人分 194kcal (1人分 97kcal)

リンゴ	30 g	
砂糖	4 g	A
水	6cc	
レモン	少々	
大和芋	35 g	
砂糖	6 g	B
塩	少々	

■作り方

- ①リンゴは芯を取り除き、皮付きのまま2～3mmの厚さでイチヨウ切りにする。
- ②①にレモン汁を搾りAのリンゴをあわせ煮て、しんなりして煮汁が無くなったら火を止める。
- ③大和芋は半月切りにして鍋に入れ、芋がかぶる程度の水で煮て、竹串が通るくらいになったらゆで汁を捨てる。
- ④鍋をゆすりながら水分を飛ばし、火から下ろして細かくつぶしBを加え、再び火に掛けて練り上げる。
- ⑤④に②のリンゴを混ぜ合わせ盛り付ける。



提供：保健推進員
菅澤美知枝さん
(二本松)

一口メモ

大和芋は滋養強壮・体力回復に威力を発揮するといわれ、食欲不振、せき、皮膚の乾燥などには、火を通して常食すると効果的で、糖尿病にも良いとされています。